

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和3年7月12日

評価対象期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

評価項目		評価視点	評点
1	施設の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか 	3.2点
		<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか 	3.4点
2	サービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしうる職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか 	4.0点
3	施設設備の点検・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか 	4.0点
4	管理経費の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理に係る経費の効率化が図られているか 	4.0点
合 計 点			18.6点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			優

選定委員会の意見

○令和2年度の評価においては、新型コロナウイルス感染症防止対策として休館や夜間停止などが行われていた中で、創意・工夫した管理・運営業務を行っていることが認められ高く評価できる。

○令和2年度の実績の収支によると、町からの補填もあったものの黒字を達成しており、収支面からも指定管理業務は評価できる。

○令和2年度からは、新型コロナウイルスの感染症防止の対策を取りながら「WITH コロナ」という観点で施設管理を進めていくことが求められる中で、指定管理者としての創意・工夫が分かる報告書を作成してほしい。

○新型コロナウイルスによる感染者を出すことなく無事に運営できていることも評価できる。

○収支の報告だけで見せようと黒字であるとなってしまうため、これからは「WITH コロナ」の時代になっていくので、感染症防止対策をどう行ったかという管理・運営業務の質的側面がよく分かるような報告書の作成をお願いしたい。

○職員の日頃の努力が伝わる報告書を作成し、施設利用者に対してアピールをしていく方が、利用者数の増加につながり、収益のアップにつながると思われるので、ご一考いただきたい。